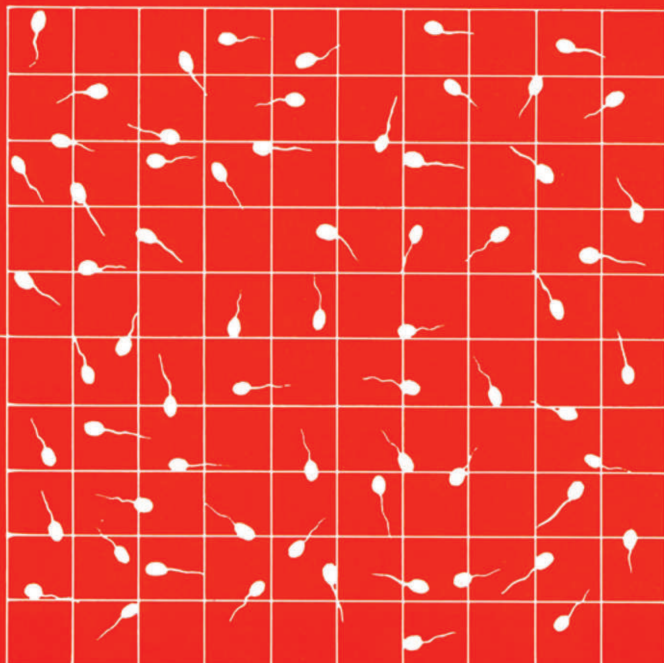


マクラー精子分析カウントチェンバー

—イスラエル：MAKLER, A.M.D.考案—



THE NUMBER OF SPERMATOZOA COUNTED IN ANY STRIP OF 10 SQUARES INDICATES THEIR CONCENTRATION AS MILLIONS PER ML.

クラス分類：一般医療機器(クラスI) / 届出番号：28B3X1003800001



Sefi-Medical Instruments



輸入総発売元

ケン・メディカル株式会社

本社：〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘1丁目22番18号
TEL 06 (4962) 5060 (代表) FAX 06 (4962) 5070

東京営業所：〒113-0034 東京都文京区湯島4丁目5番7号 目黒ビル
TEL 03 (3818) 6621 (代表) FAX 03 (3818) 6595

マクラー精子分析カウントチェンバー

使い易く、精子原液での迅速で正確な精子数の計測、運動性が測定できます。

チェンバー仕様

マクラーカウントチェンバーは、深さは僅か10ミクロンです。通常よく使用される最も浅いヘモサイトメーターのものの10分の1です。チェンバーは2枚の硬質ガラスよりなり、上のカバーガラスには中央部1mm²に0.1mm×0.1mmの格子が、100個さままれています。スペースは4点の水晶片で正確に保持されています。

分析テクニック

下図の要領で微量の精子原液をチェンバー中央に一滴たらし、ただちにカバーをします。顕微鏡の対物レンズは20倍のものを使用します。(40倍は不可)

精子の運動性

中央部の9格子角が16格子角内の不動精子数をカウント。そして活動精子をカウントし必要あればグレードの判定も行なう。この作業は外の格子角でも行ない、運動率と能力を測定します。

精子数のカウント

一部分の精子原液を試験管に入れ、50~60℃の温水に5分程漬けて不動化する。それをチェンバーに一滴たらし、集中的にカウントする。横一列10区画内の精子の頭数はヘモサイトメーターで白血球をカウントするのと同方法で測定します。その測定数に100万を掛けた数が1cc中の精子数です。乏精子症のケースでは、全格子角内の精子数に10万を掛けた数が1cc中の精子数である。

チェンバーは簡単に水洗し、接触面をレンズペーパーで拭くだけで充分です。ビデオカメラを使用し、静止画像で測定するともっと簡単に正確に測定できます。

特長

1. たらした精液は一定に分散し、均一であり、汚れが除去される。
2. 濃縮した精液を希釈する必要がない。分析は、自然のままの精子原液で行なえます。
3. 全ての精子は、水平面の動きに対する摩擦抵抗がなく自由に、いつも一定の状況下で精子の運動性を観察できる。
4. 精子は患者が待っている間にすぐ観察でき、熟練者でなくとも充分可能です。
5. 分析精度は、通常のヘモサイトメーター法のような数ステップを必要としないためそれだけ正確度が高い。それに加え特異な条件下での精子運動性の差異も正確に判別できる。通常のカバーガラス法によるカバーガラスの圧力差による観察誤差を避けることができる。
6. マクラーチェンバーの10ミクロンという深さは、映画及び写真撮影に最も適し精液の分析に使用される液深度に最も適合している。
7. このチェンバーは、再使用に対してはスピーディに簡単に準備できる。毎時間多数の検査を行なう検査室でも一人の技師で充分です。

このマクラーカウントチェンバーは、マクラー医学博士が考案した複合露出撮影法(MULTIPLE EXPOSURE PHOTOGRAPHY)の必需品です。このMEP法は、生きている精子の写真による精子運動性の客観的考察を可能にし、ストロボライトによる撮影で写真をとることができます。より詳しい文献は下記のものをご参照下さい。

Makler, A.;

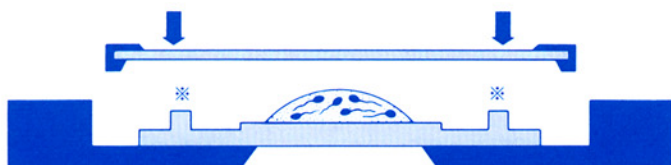
Fertil / Steril.

30:313, 1978

33:337, 1980

30:192, 1978

33:160, 1980



※水晶片

